

# 2012年度第3回県民啓発講座

2010年10月に発行された、ISO26000を戦略マネジメントとして、どう取り組むのか。特に、ISO26000の中核課題である「人権」について、関係ない組織など存在しないことは言うまでもなく、すべての組織が取り組むべき課題です。「人権なんて自社にはあまり関係ない?」「人権はなんとなく難しい」と思っていると大変危険です。

企業だけでなく、団体、行政などあらゆる組織が、ISO26000への理解を深めるとともに、自社を振り返る機会にしたいと考えています。

## ISO26000が求めるもの～人権の視点から～(仮)



ダイバーシティ研究所代表理事  
田村太郎さん

### 講師プロフィール

兵庫県伊丹市生まれ

高校卒業後、アジア、ヨーロッパ、アフリカ、南米などを旅する。在日フィリピン人向けレンタルビデオ店に勤務。阪神大震災直後に外国人被災者へ情報を提供する「外国人地震情報センター」の設立に参加。1997年4月から2004年3月まで(特活)多文化共生センター代表、2004年4月からIHOE研究主幹として、非営利民間の立場から地域社会を変革するしくみづくりに取り組む。また、2007年1月からダイバーシティ研究所代表として、CSRにおけるダイバーシティ戦略に携わる。

2011年3月東日本大震災を受けて、「被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト(つなプロ)」、スペシャルサポートネット関西の発足に関わる。その後内閣官房に発足した「震災ボランティア連携室」で企画官に就任。2012年2月より復興庁上席政策調査官(非常勤)として勤務している。



日時／2013年3月12日(火)

受付／13:30

講演／14:00～15:30

場所／三重県人権センター 大セミナー室

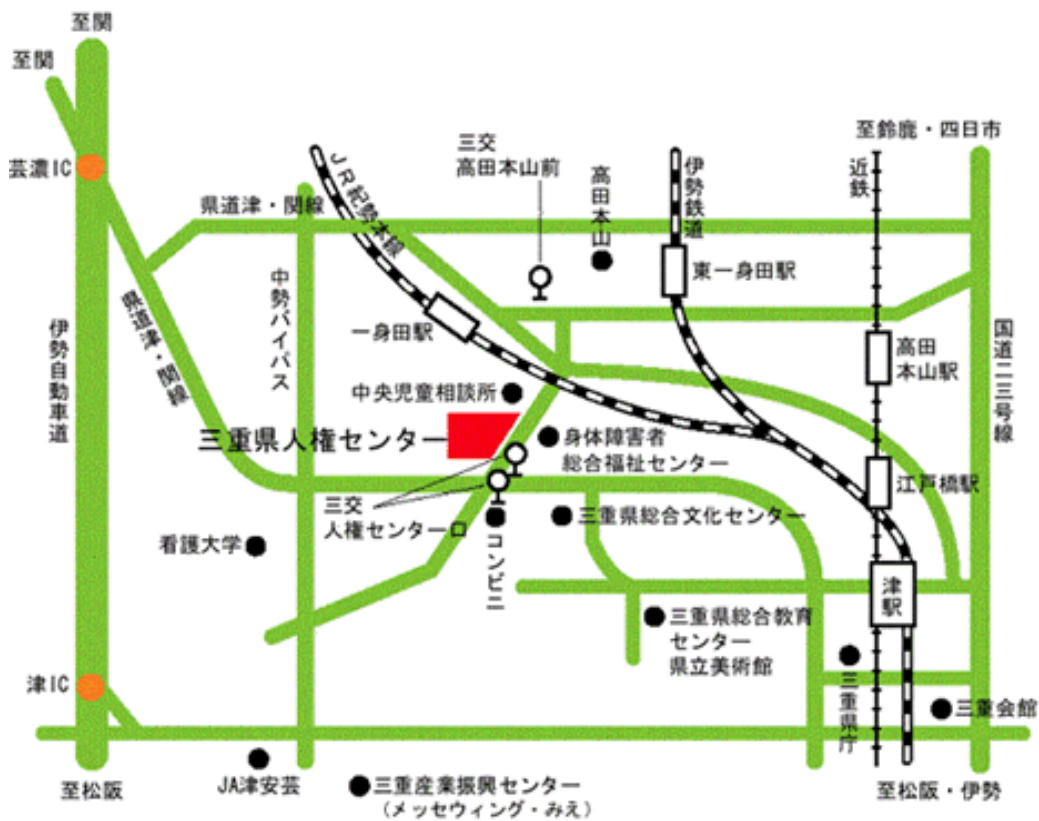
【津市一身田大古曾 693-1】

入場無料

主催：公益財団法人反差別・人権研究所みえ(愛称：ヒューリアみえ)

後援：三重県 三重県教育委員会 三重県商工会議所連合会 三重県商工会連合会  
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

- ◆ 交通案内：<sup>こうつうあんない</sup> 津駅西口から <sup>つえきにしくち</sup> 三重交通バス <sup>みえこうつう</sup> 夢が丘団地行き <sup>ゆめおかだんちいき</sup> (看護大学夢が丘線) <sup>かんごだいがくゆめおかせん</sup>  
 「人権センター口」バス停車。約 100m



### お申し込みについて

申込用紙にお名前等をご記入の上、下記のFAXまたはメールアドレスにてお申し込みください。

<FAXの場合> → 下記申込用紙をご使用下さい。FAX番号：059-233-5526

<メールの場合> → 件名：2012年度 第3回 県民啓発講座 担当：本江、池田

①名前 ②電話 ③住所 ④所属などをご記入下さい。

メールアドレス：motoe@kenkyu-mie.or.jp もしくは ikeda@kenkyu-mie.or.jp

しめきりは 3月6日 です。

### 第3回 県民啓発講座に参加します。

名前		電話	
住所			
所属など			

\* 上記の個人情報、講座の連絡のためにのみお伺いするものです。講座実施後は申込用紙の記録を破棄し、上記以外の目的に利用することはありません。